

麻しんの予防接種をうけましょう

「はしかにならない。はしかにさせない。」

麻しん(はしか)は、感染力が非常に強く、かかると、まれに急性脳炎を起こしたり、死亡したりすることがあります。

麻しんは、予防接種により発症や重症化を予防することが期待でき、大変重要です。

また、麻しんは、1回の予防接種では免疫を獲得できない方がいるため、確実に **2回** の予防接種を受けることが大切です。

麻しんの定期予防接種の対象年齢のお子さんは、ぜひ予防接種を受けましょう。

麻しんの定期予防接種の対象年齢

- 生後12か月以上24か月未満
- 小学校入学前年度の1年間



平成18年の2回接種の制度改正まで、1回しか受ける機会がなかった以下の方も、平成24年度まで対象となりました。



麻しんの定期予防接種の対象年齢 (平成24年度まで)

- 中学1年生相当
- 高校3年生相当

どうして2回必要なの？

その1 1回の接種で免疫を獲得できなかった子どもたちに**免疫**を与えます。

(1回の接種で免疫を獲得できなかった子どもたちが数%存在すると考えられます。)

その2 1回の接種で免疫を獲得したにもかかわらず、その後の時間の経過とともにその免疫の力が弱まった子どもたちに再び刺激を与え、免疫を**強固**なものにします。

◆ 参考 福島県ホームページ

ホームページアドレス<http://www.pref.fukushima.jp/imu/yobousessyu/osirase.htm>